



2023年7月27日放送

学薬アワー アンチ・ドーピング教育について

日本薬剤師会 学校薬剤師部会
幹事 畑中 範子

今年度から国体におけるドーピング教育が義務化され、スポーツファーマシストが注目されています。

国体におけるドーピング教育義務化について、お話を頂こうと思っていたところ、財団法人日本スポーツ協会主催の「2023年度国民体育（スポーツ）大会に向けたアンチ・ドーピング情報提供会〜クリーンでフェアな国体（国スポ）のために〜の研修会が開催されましたので、その内容をお話させていただきます。

まず、今日何回もでてくる用語の説明ですが、JADAは、日本アンチ・ドーピング機構、JSPOは日本スポーツ協会、教育に関する国際基準をISEと呼んでいます。今年度の鹿児島国体は、初めての延期を乗り越え開催される特別国体で、2024年の佐賀大会から国民スポーツ大会に名称が変更されますので、国体（国スポ）と呼ばさせていただきます。

アンチ・ドーピング

さて、アンチ・ドーピングは、全世界・全スポーツ共通のグローバルなスポーツのルールです。2021年1月より、教育に関する国際基準ISEが施行され、その基本原則は、

- ・アスリートのアンチ・ドーピングにおける最初の経験は、検査よりも教育であるべき
- ・アスリート・サポートスタッフが、競技大会派遣前に教育を受けていること
- ・パスウェイに即した教育：若い世代からスポーツの価値教育
- ・学習者のニーズに合わせて教育がカスタマイズされること と定められました。

また、2021CODE/ISEで教育の定義が明確になりました。

「教育」とは、スポーツの精神を育成し、保護する価値観を浸透させ、かかる行為を発展させ、また、意図的及び意図的ではないドーピングを予防するための学習の過程をいいます。

「教育の目的」は、長期的にポジティブな影響を与えることを通して、個々の判断能力を育成するスポーツの精神を守るための個人の価値観・信条を育み、「教育プログラムの目的」は、スポーツの精神とアスリートの健康の促進、ドーピングのない公正な競技環境を整備し、アスリートの権利を守ることとなっています。

教育プログラムは、4つの要素を組み込んで実施することになっていて、その4つの要素は、① 価値を基盤とする教育、② 啓発、③ 情報提供 ④ アンチ・ドーピング教育で、すべてのアクティビティは、相互補完的なものであり、スポーツの価値に基づき、スポーツの精神を醸成し、保護するものでなくてはならないと定義されていて、JADA は、クリーンスポーツ行動を図るカルキュラムを、ISE で定義されている 11 トピックスにもとづく 7つのカテゴリーを提示しています。

世界アンチ・ドーピング規程及び教育に関する国際基準（ISE）に即した国内における教育体制・計画を論議するために、JADA はスポーツ庁委託事業において教育検討会議を実施し、「戦略計画」を策定、2022年3月に公開されました。

その中で、教育実施者 クリーンスポーツ Educator 制度があり、その枠組みとして、Code/ISE にて、対面教育を実施する者を「Educator」と定義し、日本スポーツ協会、日本オリンピック協会、日本パラスポーツ協会、JADA 加盟協議団体のみを対象として、JADA が「Educator」として承認、JADA は Educator の実践をモニタリングし、Educator が各団体の責務を有する教育対象プールに対し、対面教育を担うことになっており、今年度から育成開始されることになっています。

ところで、国民体育大会についてですが、アスリートの健康管理体制の充実を図ることや、国内最高の総合スポーツ大会としての国体の意義と価値をフェアプレーの観点から、さらに高めるため、平成 15 年（2003 年）の第 58 回夏季大会（静岡県）からドーピング検査を導入するとともに、国体選手を中心としたドーピング防止教育啓発活動を積極的に展開しています。

国体におけるアンチ・ドーピング教育義務化

それでは、国体におけるアンチ・ドーピング教育義務化についてですが、2021 年 1 月 1 日発効のアンチ・ドーピング規程 2021 の中で、第 21 条 公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）の役割と義務では、

- ・国民体育大会に参加するすべての競技者に対し、本規程に拘束されることの同意を得ること。
- ・各都道府県体育・スポーツ協会と連携して国民体育大会に派遣されるすべての競技者がアンチ・ドーピング教育及びアンチ・ドーピングに関する最新の情報を受ける機会を確認すること。
- ・特に、少年の部に参加する競技者が、スポーツの価値を理解し、アンチ・ドーピング

の規則を知った上で、国民体育大会に参加するようにすること。

- ・競技者が 18 歳未満の者である場合は、保護者にも同様の教育を受けることを求めることになっています。

本大会・冬季大会本戦に参加する者に限定されますが、アンチ・ドーピング教育の対象者は、

- ① 選手（エントリー変更により参加する可能性のある選手を含む）
- ② 監督
- ③ 選手団本部役員帯同スポーツドクター
- ④ 選手団本部役員帯同日本スポーツ協会アスレティックトレーナー
- ⑤ 少年種別に参加する競技会出場時に 18 歳未満である選手の保護者になっています。

なお、ここでいう保護者の定義は、親権者という考え方になっています。たとえば、寮母さんは対象にはなりません。

都道府県・スポーツ協会の役割 【国体アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン】(抜粋)

4. 関係諸機関・団体の役割 (6) JSPO 加盟都道府県体育・スポーツ協会

2) 情報提供・啓発活動の実施では、

各都道府県薬剤師会所属のスポーツファーマシスト等と連携し、選手、監督、スポーツドクター、及びアスレティックトレーナーへの薬の使用に関する情報提供及び啓発活動を実施する。と、なっており、スポーツファーマシストがしっかり明記されています。

ところで、講習を受けたら、国民体育大会アンチ・ドーピング教育履歴確認カードに記載する必要があります。今年度は、新と書いてあるカードになります。

このカードには、国体本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴として、国体本戦出場前 1 年以内に受講したアンチ・ドーピング教育について記入することになっていて、

- ① JSPO 指定研修会等受講
- ② JADA 又は JSPO ホームページ動画視聴
- ③ JADA 又は JSPO 作成資料・教材閲覧等、

この 3 つから選び、番号を書き、受講済み年月日、受講内容を記入することになっており、国体本戦出場前に必ず記入し、大会期間中または大会期間後、主催者等から提示または提出を求められることがあるため、常時携帯の上、大会終了後も大切に保管することとなっています。

このカードは、JSPO のホームページからダウンロードできます。

ちなみに、実施期間 国体本戦出場前 1 年以内ということは、2023 年 10 月 13 日に試合がある場合は、実施期間は、2022 年 10 月 13 日～2023 年 10 月 13 日になります。

国体（国スポ）出場のために推奨する JADA 作成ウェビナーは、4 種類あり、

- ① 少年の部選手+保護者、② 青年の部選手、③ 帯同スタッフ（監督、アスレティック

トレーナー、ファーマシスト) ④ 帯同スタッフ (スポーツドクター) に分かれていて、視聴後、リアル・チャンピオンクイズで理解度をチェックできるようになっています。夏季国体終了後、冬季国スポに向けて一部リニューアルする予定だそうです。

リアルチャンピオンクイズアプリは、クリーンスポーツの価値観ルールについて理解度を確認できる WEB アプリです。クイズのスタート画面でログイン後、国体 (国スポ) 専用の登録コードは、kagoshima2023 を入力して下さい。

また、「ドーピング・コントロールに関する教材」は、クリーンスポーツアスリートサイト 国体ページよりアクセスできます。アスリートは、いつでも、どこでもドーピング検査の対象となる可能性があります。特に、検査を受けたことがないアスリートには、大会前にこの動画みて確認するようにして下さい。「結団式等での情報提供に活用可能な教材」は、2つあり、クリーン・スポーツ研修会スライド情報提供版とメディカルサポートリーフレット (仮称) を7月中旬公開予定になっています。医療従事者の方も、ぜひ JADA のクリーンスポーツアスリート・サイトへアクセスして、クリーンスポーツの意義、基本的なルールをご確認下さい。

また、TUE チェッカーもあり、アスリートが提示される質問にチェックしながら答えていくことで、TUE の要否、TUE の申請先、TUE 申請のタイミング等も学べますので、Global DRO での検査と合わせてご活用下さい。

なお、国体 (国スポ) に特化した TUE 申請書式は、撤廃されます。

JADA の TUE 申請書式において、国体に特化した書式 2 点「個人情報取扱に関する誓約書」と「国体スポーツ (体育) 大会 都道府県名申告書兼 TUE 申請承認情報同意書」です。申請の際は、国際基準に基づく JADA の「TUE (治療使用特例) に関する書類」を利用することになりますので、ご注意下さい。

以上になりますが、国体におけるドーピング教育が義務化されたことにより、スポーツファーマシストの活動の場が広がっていくと思います。ぜひ、今後ともスポーツファーマシストをよろしくお願い致します。